

## 祝福受け生徒が巣立ち

都市大  
塩尻

東京都立大学塩尻高  
校で3日、本年度の卒業式が行われた。普通科の175人と総合工学科の68人計243人が、恩師や保護者らの祝福を受けて晴れやかに巣立った。26年度から普通科のコースに組み込まれた総合工学科の卒業生は、本年度が最後となった。

赤羽利文校長は式辞で、情報があふれる社会の中で洞察力を磨き、自分の意志を持つ大切さに触れ「この先、困難があってもまず受け入れ、前に進んでほしい。真摯に向き合った先に光が見えるはず」とエールを送った。生徒会長の大熊きさらさん(17)は2年

の送辞を受け、前生徒会長の大島桃子さん(18)が答辞を述べ「仲間との思い出、生徒会活動で経験したことすべてが財産。この学校で学んだことを自

卒業証書を受け取る代表生徒



市内では、田川高校で4日に、塩尻志学館高校で5日に卒業式が行われる。  
(荘 隆子)

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。

無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会